

会 議 録

会議の名称	第3回川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会
開催日時	令和7年11月26日（水） 15時00分 開会 ・16時15分 閉会
開催場所	川越市教育委員会 東庁舎2階 教育委員会室
会長氏名	会長 眞下英二
出席者氏名	別紙のとおり
傍聴人	なし
会議次第	1 開会 2 議事 （1）報告事項 第2回会議録について （2）協議事項 答申案について 3 その他 4 閉会
配布資料	【事前配付】 ・川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会 次第 ・第2回川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会 会議録 ・川越市立小中学校の適正規模及び適正配置について（答申）鑑 ・川越市立小中学校の適正規模及び適正配置について 答申（案）

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	1 開会
	2 議事
眞下会長	ただ今から川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会 令和7年度第3回会議を始めます。 初めに、本日の会議の出席状況について、事務局から願 いします。
事務局	川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会条例第6条第 2項に基づき、委員の過半数が出席しておりますので、この 会議が成立していることをご報告申し上げます。
眞下会長	引き続き、資料確認について事務局よりお願いいたしま す。
事務局	【資料確認】
眞下会長	議事に入ります前に、本日の会議の公開についてお諮りい たします。本日の会議につきましては、公開とさせていただ きますがご異議ありますでしょうか。
委員一同	異議なし
眞下会長	それでは、本日の会議は公開会議といたします。 続いて、傍聴希望者はおりますか。
事務局	現時点では傍聴希望者はおりません。
眞下会長	現時点で傍聴希望者はないということですが、もし傍聴希 望者が来場しましたら、順次、入場いただくことといたしま す。ご了承いただきたいと思います。
眞下会長	それでは、議事に移ります。 議事の進行にご協力をお願いいたします。まずは、議事(1) 報告事項の第2回会議録についてです。事務局から報告をお 願いします。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	(説明「(1)報告事項 第2回会議録」について)
眞下会長	会議録につきまして、何か確認しておきたいところがありましたら、お願いいたします。
委員一同	(意見なし)
眞下会長	<p>ご意見等ないようですので、議事(1)報告事項の第2回会議録については以上いたします。</p> <p>続きまして、議事の(2)協議事項の答申案についてです。</p> <p>答申案の作成につきましては、第2回会議におきまして、事務局ならびに会長である私に一任していただきましたので、昨年度からいただいたご意見等を基に、事務局と相談して作成しました。この答申案について、委員の皆様からご意見をいただきたいと思いますと考えております。</p> <p>それでは、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(説明「(2)協議事項 答申案について」のうち鑑について)
眞下会長	それでは、川越市立小中学校適正規模及び適正配置について(答申)の鑑になりますが、委員の皆様、何かご意見等がありますか。
遠藤委員	本審議会に参加し、これまで話し合ってきたことが、どのような形で答申として取りまとめられるか注目していました。議論の中では、川越市全体の少子化や、施設の老朽化といった問題が話題になることが多かった中で、最初に目的として、子どもたちが安全で安心して学べる環境を保障、そして、学校教育の質の向上を図るということを挙げてあることがとても良かったと思っています。
眞下会長	<p>非常にありがたいご感想をいただいたと感じております。</p> <p>他に何かご意見等がありますでしょうか。</p> <p>それでは、続きまして、川越市立小中学校の適正規模及び適正配置について、答申(案)について、事務局から説明をお願いします。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	(説明「(2)協議事項 答申案について」の１頁「はじめに」について)
眞下会長	それでは、１ページの「はじめに」について、ご意見等がありますか。
藤崎委員	答申(案)の鑑と答申(案)の日付が令和７年と令和８年で日付の表記が異なっているが、これは今後統一するという認識で良いでしょうか。
事務局	本審議会の進捗状況に合わせた形で、最終的に日付は統一していきます。
眞下会長	<p>その他、ご質問等はないようですので、「はじめに」については終了いたします。</p> <p>続きまして、２ページから１５ページの「第１章 川越市立小中学校の現状」について、事務局からご説明をお願いします。</p>
事務局	(説明「(2)協議事項 答申案について」２頁～１５頁「第１章 川越市立小中学校の現状」について)
眞下会長	<p>第１章では、審議会で配布した資料集の中のデータを更新した図表等が記載されているという説明もありました。</p> <p>各図表の内容については、既に審議を終えたものですので、ここでは説明文等の表現について、また、１５ページの黄色の枠で囲った「本審議会における主な意見」について、気になる表現等がありましたら、ご発言をお願いします。</p>
藤崎委員	１５ページの１つ目の意見の後半部分ですが、会議の中で「子どもの視点で考えるということも非常に重要だ」といった意見も出ており、そのことが記載されているので良いと思います。
眞下会長	<p>ありがたいご意見として頂戴いたします。</p> <p>その他にご質問等はないようですので、「第１章 川越市立小中学校の現状」については、これにて終了いたします。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	<p>続きまして、16 ページから 23 ページの「第 2 章 適正規模・適正配置の考え方」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(説明「(2)協議事項 答申案について」16 頁～23 頁「第 2 章 適正規模・適正配置の考え方」のうち 16 頁～20 頁「適正規模」について)</p>
眞下会長	<p>まず、修正箇所についてスライドを使って説明がありましたが、18 ページの「以下の通り検討しました。」から、「以下のように進めることが妥当と考えます。」への文言修正ということでした。</p> <p>この点につきまして、表現等、気になる部分がありますか。</p>
委員一同	(意見なし)
眞下会長	<p>1 点確認をしたいのですが、この修正については、第 2 章の 18 ページと 21 ページの 2 か所のみでしょうか、あるいは、これ以降同様の箇所はすべての表現を修正するということでしょうか。</p>
事務局	<p>2 か所だけでなく、同様の表現が 24 ページと 26 ページにもございますので、同様に修正したいと考えています。</p>
眞下会長	<p>「検討しました。」では、検討しただけで終わってしまう印象になるので、審議会としての考えを示していく上では、より適切な表現への修正になるかと思います。</p> <p>それでは、ご意見等無いようですので、修正箇所については事務局の修正提案の通りにいたします。</p> <p>その他の部分について、皆様から何かご意見等がありますか。</p>
牧野委員	<p>20 ページの「本審議会における主な意見」の下から 2 つ目の文章に「1 学級 40 人」とありますが、「1 学級 40 人」としての誤りかと思います。</p>
眞下会長	<p>事務局で修正をお願いします。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
遠藤委員	<p>誤字、脱字も含めて、お気づきの点をご発言をお願いします。</p> <p>今のご意見と同じ 20 ページの下から 2 つ目の文章ですが、読み進めると、中学校の上限を 24 学級から 18 学級に変更することが、文末の「厳しい状況が考えられる」に繋がっているように見えて、18 学級に変更すること自体が良くないように誤認しかねないので、上から 2 つ目の文章のような表現が良いように感じます。</p>
眞下会長	<p>20 ページ、下から 2 つ目の項目ですが、文書として一文で構成されているので、わかりづらいということです。例えば、上から 2 つ目の文章と同じような書きぶりにしてはどうかというご意見でしたがいかがでしょうか。</p> <p>この発言された委員の方も問題ないでしょうか。特にご意見がなければ、そのような修正をさせていただきますが、よろしいでしょうか。</p>
委員一同	異議なし
眞下会長	その他に何かご意見等がありますか。
粕谷委員	<p>20 ページの 3 つ目の文章に、「プールなどの授業もあることから」という表現がありますが、確かに一例としてプールのことは触れましたが、それを理由に体育科教諭を二人にした方が良いと言ったわけではないです。まず優先すべきは、複数以上の体育科教諭が配置されることで、可能であれば男女それぞれいることが望ましいといった趣旨になります。</p>
眞下会長	<p>こちらに関しては、後ほど会長と事務局とで相談し、趣旨に沿った表現に修正したいと思います。非常に大事なご意見だったと思います。</p> <p>その他、何かご意見等がありますか。それでは、16 ページから 20 ページの適正規模の考え方については終了いたします。</p> <p>続いて、21 ページから 23 ページの適正配置の考え方について、事務局から説明をお願いします。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	(説明「(2)協議事項 答申案について」16 頁～23 頁「第 2 章 適正規模・適正配置の考え方」のうち 21 頁～23 頁「適正配置」について)
眞下会長	<p>それでは、適正配置の考え方について、事務局からの説明にありましたとおり、21 ページの赤枠内の文章について修正するということで、委員のご意見をいただきたいと思います。ご意見等がありますでしょうか。</p> <p>それでは、事務局の提案とおりに修正することとします。続いて、23 ページの黄色の枠内の「本審議会における主な意見」について、文章表現や気になる点がありましたらお願いします。</p> <p>特にご意見は無いようですので、それ以外の箇所の文言や誤字、脱字等、お気づきの点があればご指摘願います。</p>
眞下会長	<p>ご質問等は無いようですので、21 ページから 23 ページの適正配置の考え方については終了します。</p> <p>続いて、24 ページから 27 ページ、「第 3 章 統合等に関する方向性について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(説明「(2)協議事項 答申案について」24 頁～27 頁「第 3 章 統合等に関する方向性について」)
眞下会長	24 ページから 27 ページまで、「統合等に関する方向性について」、事務局から説明ありましたが、まずは赤枠の中の審議会委員の皆様によって合意形成された文章、それから、25 ページ、27 ページの黄色の枠内の審議会からの意見について、表現等で気になった箇所等がありましたらよろしく願いします。
國分委員	<p>1 小 1 中の関係性にある山田小の P T A 会長として、伺いたいのですが、1 小 1 中の関係性の方が、小学校から中学校までずっと同じ顔触れとの関わりになるので、いじめ問題や不登校問題に関しては、多い印象にあります。教育委員会では、こういった傾向やデータについては把握していますか。</p> <p>校舎等の施設をお互いに利用できるとか、災害時での活用</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	<p>等のメリットは確かにあるとは思いますが、実際のところ、子どもたちが同じメンバーが長く学んでいくことは、良い影響があるのかということとはとても気になることです。もし1小1中の方がいじめの件数が多いとなれば、先生の数を増やす努力をしなくてはならないといった文言も加えていく必要があるのではないかと、PTAの立場として考えています。</p>
眞下会長	<p>ご意見として頂戴しますが、事務局の方でそのようなデータを把握していますか。</p>
事務局	<p>現状、山田小、山田中については、施設は分かれています。山田小から100%の児童が山田中に進学する状況です。</p> <p>これまでの審議の中にもありましたが、山田小、山田中以外にも同様の関係性の例は存在します。しかしながら、1小1中の関係だから、いじめや不登校の件数が特別に多いという傾向が表われてはいない状況です。</p>
眞下会長	<p>委員ご指摘の傾向というのはかなり難しく、主要因が何かを掴みづらいです。本当にその関連性を分析するとなると、かなり複雑な解析をやらないと難しいことは事実です。</p> <p>実際に調査したら、そのような傾向があるのかもしれないですが、その理由が小学校と中学校が1小1中の関係だからなのか、それとも地理的な要因等の他の様々な要因が考えられるのか等、特定することはかなり困難かと思います。</p> <p>それでは、その他に何かご意見等ありますか。</p>
藤崎委員	<p>27 ページの下から2つ目の、「時代の変化に伴い、中学受験をする子どもが増えると、公立学校の運営にも影響が出てくる。」については、教育委員会で中学受験により私立中学に進学する生徒の数は把握していますか。ここでは、今後の方向性として私立学校との関係性を考慮した方が良いと言っていますが、やはり子どもの数は少なくなるわけで、その中で、公立に行かなくなる子どもが増えていくと、実際に統廃合の話が出てくると思います。公立を存続していくための重要な要因になると思うので、注視していくべきだと思います。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
眞下会長	<p>私も前回の審議会で申し上げたところですが、東京 23 区内でも私学への進学はものすごく増えていることは確かです。川越市に関しては、一定程度私学に進学する例はあると承知しておりますが、今後については注視していかなければならないと思います。教育委員会として、しっかりと把握して対応していただければと考えております。</p> <p>その他に何かご意見はありますか。</p>
藤崎委員	<p>前回の会議でも話題になりましたが、本庁地区管内については、統合はなかなか難しいところがあると思います。</p>
眞下会長	<p>前回の会議で私からも申し上げた通りかと思います。小中学校というのは、日本社会においては、地域的な繋がり of 基盤になっています。特に川越市では、川越祭りやその他歴史的なものが、まだ色濃く残っているところでもありますので、教育関係者の皆様には頑張っていただきたいと考えています。その他、何かご意見等がありますか。</p>
岡田副会長	<p>27 ページの上から 3 つ目の文章ですが、少し上から目線のように感じます。会議録の 13 ページの表現をそのまま使用しても良いのではないのでしょうか。</p>
眞下会長	<p>それでは、「統合の際は、単純に元に戻すという視点も考えられる。ただし、子どもたちの思いや保護者の思いを慎重に聞いた方がいいと思う。」といった表現ではいかがでしょうか。</p>
委員一同	(意義なし)
眞下会長	<p>それでは、ご質問等も無いようですので、24 ページから 27 ページの「統合等に関する方向性について」は終了します。</p> <p>最後になりますが、28 ページから 34 ページの「資料編」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(説明「(2)協議事項 答申案について」28 頁～34 頁「資料編」)</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
眞下会長	28 ページから 34 ページの資料編については、審議会条例や委員名簿、諮問事項、開催状況を記載しているということです。何かお聞きしたい点等がありますか。
牧野委員	委員名簿の選出団体ですが、「川越私立保育園協会」と記載されていますが、正しくは、「川越市私立保育園協会」になります。
眞下会長	<p>そうしますと、本日欠席の榎本委員の選出団体も「川越私立幼稚園・認定こども園協会」でなく、「川越市私立幼稚園・認定こども園協会」になりますかね。事務局、修正をお願いします。</p> <p>基本的に、資料編は、条例、諮問、会議の開催状況等ですが、特にご所属の団体名等に間違いがないか、今一度ご確認いただければと思います。</p> <p>それでは、ご質問等はないようですので、28 ページから 34 ページの「資料編」については終了とします。</p> <p>最後に、全体を通じて確認したいこと等がありましたらお願いします。</p>
粕谷委員	私の発言も含めて、これまでの会議の中で各委員から出された意見をととても多く載せてくれていると大変有難く感じました。この後、市が方針を策定していく中では、数多くの具体の話を詰めていく必要があって、本当に大変な作業だと思いますが、最初の答申の鑑にあったように、「子どもたちのために」といったところはぶれないで、進めていただきたいと思います。
眞下会長	<p>大変重要なお意見だと思います。</p> <p>まずもって、この鑑にあるような、「子どもたちのために」ということをぶれずに取り組んでいただきたいということです。私も様々な審議会の答申案を拝見しておりますが、今回のように黄色い枠で主な意見を示しているのは珍しい方だと思います。大体的場合は、ご意見をいただいたら、それを反映させた案のみを示していく形が多いのですが、こうい</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
藤崎委員	<p>った形で出された意見をまとめておくと、受け取った側の教育長はすごく分かりやすくなるのではないかと思います。</p> <p>その他に全体を通して、何かご意見等がありますか。</p> <p>前回の会議でも話しましたが、隣接の市町村等との連携もやはり検討していただいた方が良いのではないかと思います。隣接の市町村もどのような考え方を持っているか把握する等、広域的な見方をしても良いのではないのでしょうか。</p>
眞下会長	<p>川越市は、やはり少し複雑な形をしているということもあり、隣接市との関係は大変重要になってくると思います。会長からの勝手なお願いですが、教育委員会において、今後検討してもらえればと思います。</p> <p>それでは、これにて本日の審議を終了したいと思います。本日確認いただいたご意見や修正箇所等は、会長と事務局にて見直しを行い、整えたものを委員の皆様にお届けすることをお約束します。議事の進行にご協力いただき、ありがとうございました。</p>
眞下会長	<p>3 その他</p> <p>続きまして、3のその他に移らせていただきます。</p> <p>まず、皆様から何かありますか。</p>
委員一同	(意見なし)
眞下会長	無いようですので、事務局からお願いします。
事務局	<p>今回の会議要旨につきましては、後日、事務局から送付させていただきます、皆様のご確認をいただいたうえで、市のホームページに公開する形となります。</p> <p>また、本日の会議にて、答申案の審議まで終えることができましたので、第4回審議会を開催しません。答申につきましては、この後、眞下会長と事務局で調整させていただき、12月中を目途に眞下会長から新保教育長にお渡しいただく予定です。</p> <p>その後、本市の議会等で報告し、答申内容を検証した後、庁内会議において検討調整を行い、令和8年度中には「適正</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	<p>規模・適正配置の基本方針」を策定する予定です。 事務連絡は以上です。</p>
眞下会長	<p>4 閉会</p> <p>昨年度から、委員の皆様には色々ご意見を頂戴し、かなり難しい審議会であったと思います。小中学校だけの問題ではなく、地域の問題にも関わり、最終的には川越市全体の教育にも関わってくるということになるからです。</p> <p>委員の皆様におかれましては、本当に大変なご苦勞があったかと思いますが、皆さまのお蔭で、ここまでたどり着けたということで、非常に拙い進行であったかと思いますが、皆様には感謝を申し上げます。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>それでは、以上をもちまして川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会第3回会議を閉会いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

No.	選出区分	選出団体	氏名	フリガナ	出欠
1	学識経験者	東洋大学	小瀬 博之	コセ ヒロユキ	出
2		尚美学園大学	眞下 英二	マシタ エイジ	出
3		東京国際大学	山崎 真之	ヤマザキ マサユキ	欠
4	公共的団体の 代表者	川越市自治会連合会	宮岡 寛	ミヤオカ ヒロシ	欠
5		川越市自治会連合会	岩澤 嗣夫	イワサワ ツギオ	出
6		川越市民生委員 児童委員協議会連合会	藤崎 昇	フジサキ ノボル	出
7		川越市民生委員 児童委員協議会連合会	市村 博子	イチムラ ヒロコ	欠
8	学校教育 関係団体の 代表者	川越市PTA連合会 (中学校)	岡田 研児	オカダ ケンジ	出
9		川越市PTA連合会 (小学校)	國分 洋祐	クニヅメ ヨウスケ	出
10		川越市子ども会育成団体 連絡協議会	武藤 寛史	ムトウ ヒロシ	欠
11		川越市私立幼稚園・ 認定こども園協会	榎本 円	エノモト マトカ	欠
12		川越市私立保育園協会	牧野 元洋	マキノ モトヒロ	出
13		川越市中学校長会	粕谷 英之	カスヤ ヒデユキ	出
14		川越市小学校長会	遠藤 千絵	エンドウ チェ	出